



東日暮里幼稚園だより

荒川区立東日暮里幼稚園
／ 荒川区立第三日暮里小学校併設園

発行日 令和4年9月1日

発行者 園長 末永 寿宣

9月号

「10の姿」④ 道徳性・規範意識の芽生え

～相手の立場に立って行動し、自分の気持ちを整理するために～

園長 末永 寿宣

子どもたちは自分の気持ちを受け止めてもらったり、自分の行動を振り返ったりすることで、周りの友だちの思いや決まりの必要性に気づき、行動できるようになります。新学期を迎え、子どもたちが道徳性・規範意識を育むためには、どのようにすればよいのでしょうか。

本園では、周囲の人の気持ちを想像する経験を重ね、遊びのルールを自分たちで調整したり、けんかをして気持ちに折り合いをつけて謝ったりできるように指導しています。

それでは、その実践の一端を7月の活動の中からご紹介します。

3歳 もも組

大地震を想定して避難訓練に参加しました。今までの経験を生かして机の下にもぐったり、防災頭巾をかぶったりして、よく話を聞いてお家の人が迎えに来るまで静かに待っていることができました。

お家の人と一緒に縁日遊びをしました。すみれ組が作ったお店「かき氷屋さん」「あめ屋さん」など、園内で存分に夏祭りを楽しみました。

年長・年中組と一緒にスイカ割りをしました。もも組は目隠しをせずにルールを守って取り組みました。

初めて過ごした園生活も、あっという間に1学期が終了しました。終業式に参加し、友だちと一緒に楽しくあそんだ後は、大掃除をしました。今まで使っていたロッカーや引き出しだけでなく、遊具も進んでお掃除してくれてピカピカになりました。2学期もみんなで気持ち良く遊べそうです。



4歳 たんぽぽ組



屋上のプールに入りながら、安全に注意すること、順番を守ることを学んでいます。七夕の日には、笹に七夕飾りをつけながら、願い事を確認しました。

園庭では、一緒にサッカーやしっぽとりをしています。何度もゴールを狙ってシュートしたり、しっぽを取られても新しいしっぽを付けて逃げたりなど、繰り返し遊ぶことで、自分の気持ちに折り合いをつけて、

周りの子どもたちと一緒に遊んでいます。

誕生会では、誕生者が自分の名前や好きな食べ物を自己紹介し、みんなでお祝いしました。

1学期終了の前に、ロッカーや下駄箱、遊び道具の掃除をしました。「ありがとう！またよろしくね！」と感謝の気持ちを伝えながら掃除しました。

5歳 すみれ組

たんぽぽ組の友だちとお家ごっこやバーベキューごっこをして遊びました。遠足や行事で親しみを深め、好きな遊びの中でも関わることを楽しんでいます。

1学期の締めくくりとして、保育室の大掃除をしました。雑巾絞りも上手になり、自分のロッカーや引き出しを隅々まで拭きました。自分から椅子や棚も拭き、1学期お世話になった保育室をきれいになりました。

子どもは自己主張のぶつかりあいによる葛藤などを通して、互いに理解し合う体験を重ねていきます。本園では、子どもの気持ちの動きを丁寧に捉え、認めたり励ましたりしながら、他の子に状況を伝えることで、子どもの気づきを増やしていくような援助を大切にしています。

「ありがとう」「よくできたね」「嬉しいよ」など、子どもの行動を認め、子ども自身が自分の行いに対して肯定感を持てるような声かけを大切にしています。今後も、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

